

保育士続けているの

私だ!!



待機児童の解消は、
詰め込みや、無資格者の導入ではなく、
子どもの成長・発達にふさわしい保育環境の整備と、
専門職としての保育者の地位確立こそ実現すべきです。

保育・福祉の職場で働くみなさんへ

！人でも、非正規でも入れる**組合**です



あなたも**福祉保育労**へ

～働き続けるあなたの力に～

全国福祉保育労働組合（福祉保育労）

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5F

電話 03(5687)2901 FAX03(5687)2903

<http://www.fukuho.info/> Twitter・Facebook もやっています！

みなさまへ

深刻な待機児童の問題と、保育士不足に対して政府が発表した緊急策は、定員を超えて保育所に“詰め込む”ことや、保育士でない人を“保育士とみなす”ことなど、安心・安全な保育とは正反対のものばかりです。

保育所は「子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を創り出す力の基礎を培うところ」です。

（保育所保育指針「保育の目標」より）

保育士は、そのためのスペシャリストです。生活できる賃金・労働条件がなければ、勉強し経験を積み重ねていくことができません。

小手先の対策では解決になりません。職員配置や賃金単価、昇給財源の抜本的な改善が必要です。

今こそ、みんなで力をあわせ、声をあげましょう。

**安心して
働き続けられる
労働条件を！**



国の制度、緊急対策は・・・

保育士資格がなくても保育士とみなす？

→保育士は国家資格です！ほかの専門職では考えられないことです！

しかも

勤続11年以上の昇給財源なし！

→豊かな保育には経験とチームワークが大事。家族の生活を支えられる給料は不可欠です。私たちだって働き続けたい！

子どもと向き合う時間だけで時間オーバー

→労働時間8時間を全部使っても、11時間の開所時間には足りません。幼稚園教諭には用意されている研修や教材準備の時間ありません。

なのに

全産業平均より10万円も低い賃金！

→国の保育予算の保育士人件費は、時間給に換算すると1,250円。バイト代かあ！

**国の責任で、
制度の改善と
財源の確保を！**



**保育士の処遇改善なくして、
保育士確保と待機児童解消はできません！**

★規制緩和は公的責任の後退！絶対に反対！

★職員配置基準の抜本的な改善と賃金単価の改善を！

★人件費が、実際に現場で働いている保育労働者の処遇（賃金・職員配置）に確実に使われるルールの確立！

★「安心なければ意味がない！」子どもも、保護者も、保育者も安心して過ごせる制度・社会を！